

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 新潟県聖籠町
本事業の担当部局名 総合政策課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成						
個別事業名		多様なサポートによる子育て応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		5,168,461		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	715,000		差引額(A-B)(円)	4,453,461
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		5,168,461						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	360,900	0	0	0	17,061	60,500	
	対象経費支出予定額	360,900	0	0	0	17,061	60,500	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	3,410,000	1,320,000	0	0	0	5,168,461	
	対象経費支出予定額	3,410,000	1,320,000	0	0	0	5,168,461	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 新発田市・胎内市と連携し、自分の理想とする将来を考えるきっかけとなるよう、中学生・高校生・若手社会人へライフデザインセミナーを新たに実施するとともに、結婚を希望する人へ婚活イベントや相談事業に取組み、出会う前から結婚まで切れ目ない支援を行う。また、結婚新生活支援事業を実施し結婚への後押しを図る。 安心して子育てができるよう、子育て教室や相談事業等に取組み、妊娠から子育て期まで切れ目ない支援を行う。 結婚や子育てを応援する気運を高めるため、町での結婚や子育てを楽しめる環境づくりや情報発信に取組む。 <本個別事業の位置付け> 園・学校や地域企業、専門人材等の多様な主体と連携し、アプリ等を活用した情報配信や子育て応援パスポートの運用、親子の教室、親子と一般町民が共に楽しめるイベント等の子育て世帯をサポートする取組を実施する。子育て応援事業として個別事業の内容を統括しそれぞれ連携しながら一体的に実施するとともに、園・学校、企業等への情報提供や協力依頼を行い、子育てを応援する気運醸成を図る。また、R7年2月に開設する町の子育てサイトで情報を集約し一体的な子育て応援事業として広くPRする。					
	番号	項目	内容					
	1	アプリ及び園・学校連絡システムを活用した切れ目ない子育て支援の情報発信	町の子育て情報について、妊娠期から子育て期まで切れ目なく、個々に必要な情報が他の情報に埋もれることなくタイムリーに閲覧・活用できる環境を整備し、子育てをサポートする。また、園・学校と連携し本事業や、本事業の各個別事業の周知広報にも活用しながら一体的に実施することにより、町での子育てを応援する気運を醸成する。					
			<子育てアプリの活用> 妊娠期から利用できる子育て支援アプリの活用により、各種健康管理や予防接種のスケジュール管理等を支援するとともに、町の子育て支援情報を随時提供し、情報からサポートへつなげられる可能性を広げる。 <園・学校システムの活用> 園・学校と保護者双方の連絡負担を軽減するとともに、園・学校と連携し、システムから関連する町の子育てや教育に関する情報も随時配信し、子育て世帯が段階に応じた情報を必要な時に速やかに得られる仕組みを作る。					
2	子育て応援パスポートによる地域での子育て応援	近隣市町村と連携し、高校3年生までの子どもを養育している世帯を対象に、協賛する店舗等で提供する割引や特典等のサービスを受けることができる子育て応援パスポートを発行する。また、新たに妊婦を対象に加え、妊娠期から子育て期の経済的負担を軽減する。商工会等と連携した周知により認知度向上と協力企業の拡大を図るとともに、本個別事業をアプリ等からの配信やあそび教室・子育て応援イベントの会場で周知し活用を促進するなど一体的に取組み、地域で子育てを応援する気運を高める。						

個別事業の内容

3

あそび教室の実施

遊びを通して、親子関係の強化や個々の発達を促す対応方法を学ぶことができ、また、参加者同士が繋がることのできる機会を提供することにより、互いに育ちあえる環境を整備し、安心して子育てに臨めるよう、保健師、臨床心理士、保育士が連携してサポートする。本個別事業の取組を子育てサイトに掲載するほか、アプリ等からの配信や子育て応援イベントの会場等でも周知するとともに、現在の子育て世代の様子や悩みなどを地域の園・学校や企業等と共有しながら一体的に取組み、地域で子育てを応援する気運を高める。

＜対象＞
1～3歳頃の子どもとその保護者
＜回数＞
39回を予定（5月～翌3月の年末年始等を除く毎週水曜日）

4

地域で文化・芸術を鑑賞できる子育て応援イベントの開催

保育園・幼稚園、小学校、中学校と連携し、地方では触れる機会の少ない文化・芸術の分野を楽しめる鑑賞イベントを開催する。園児・児童・生徒に加え、保護者も参加できる仕組みとし、地域でも親子で楽しめる環境を整備する。さらに一般町民も参加できるものとし、会場に本事業や本事業の各個別事業を含む子育て支援情報の掲示等を行うことで広く情報発信する機会とする。また、本個別事業の取組を子育てサイトに掲載するほか、アプリ等からの配信やあそび教室の会場でも周知するとともに、地域の園・学校・企業等へ情報提供や周知等への協力を行うなど一体的に取組み、町全体で子育てを応援する気運を高める。

＜対象＞
①幼稚園・保育園の希望する園児・保護者及び一般町民
②小学校の児童全員と希望する保護者及び一般町民
③中学校の生徒全員と希望する保護者及び一般町民
＜回数＞
①1回 ②2回（午前低学年1回・午後高学年1回） ③1回

5

こどもまんなか月間での子育て応援啓発活動

こどもまんなか月間にあわせて本事業と本事業の各個別事業を周知するほか、町及び国・県の子育て支援施策も町広報や町子育てサイト、町公式SNS等により広くPRし、子育てを応援する気運醸成を図る。

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標
※全事業共通

KPI項目

単位

目標値(時点)

現状値(時点)

婚活イベント参加者の平均カップル率(期間平均)

%

45 (R12年度)

46 (R5年度)

子育てに対する満足度

%

65 (R12年度)

61.0 (R6年度)

参考指標
※全事業共通

項目

単位

直近の実績値(時点)

合計特殊出生率

1.57 (R5年)

婚姻件数

件

50 (R5年)

婚姻率

3.5 (R5年)

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標

KPI項目

単位

目標値(時点)

現状値(時点)

番号

項目

(アウトプット)

①

子育てアプリ利用者数

人

200 (R7年度)

163 (R5年度)

②

子育て応援パスポート交付件数

件

2,770 (R8年度)

2,345 (R5年度)

③

あそび教室年間参加親子のべ組数

組

500 (R7年度)

403 (R5年度)

④

鑑賞イベントのべ参加人数(幼児・小学校・中学校ののべ総計)

人

1,480 (R7年度)

1,394 (R6年度)

⑤

アプリ・連絡システムを活用した情報発信数

件

60 (R7年度)

(アウトカム)

①

交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)

%

65 (R12年度)

61.0 (R6年度)

②

希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)

%

③

結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)

%

④

今後もこの地域で子育てをしたいと思う親の割合

%

75 (R7年度)

73.7% (R5年度)

⑤

⑥

⑦

⑧